

あなたと^とぎかい



CONTENTS

こんなことが決まりました／採決結果
活動レポート／表彰／議場見学
.....P2～P4
ココがききたいQ&A.....P5～P15
シリーズ『匠』／各種案内.....P16

今年創立50周年を迎えた佐原青年会議所。
香取市と一緒に盛り上げてくれる仲間を大募集!

- ◆久保木宗一 議員 P9
- ◆根本川等の水害対策は
- ◆佐原駅周辺地区複合公共施設(旧清見屋跡地)
- ◆小野川周辺の観光は

- ◆田代一男 議員 P8
- ◆子育て支援
- ◆中小企業支援
- ◆学校教育

- ◆高木寛 議員 P7
- ◆12年の実績を踏まえた市長の政治姿勢は
- ◆教育長の教育行政への取り組みは
- ◆小見川地区城山公園の整備は

- ◆坂本洋子 議員 P6
- ◆県立佐原病院の存続と充実を願って
- ◆放課後児童クラブの整備は
- ◆「寡婦控除のみなし適用」の実施を
- ◆「税務調査等」のための住民票の写しの交付手続きについて見解は

6月定例会では、6月13日・14日の2日間で、次のような一般質問を行いました。

10人の議員が一般質問

- ◆眞本丈夫 議員 P13
- ◆香取市中長期財政推計
- ◆今年から行う「事業仕分け」の進め方は
- ◆人口減少対策は
- ◆黒部川・小堀川合流点の土砂堆積対策は
- ◆生涯スポーツの実態は

- ◆高木典六 議員 P12
- ◆橋ふれあい公園内体験学習施設の運営方法は
- ◆閉校する山田地区5小学校の歴史的資料の調査・保存方法は

- ◆平野和伯 議員 P11
- ◆合併12年を過ぎ未整備の計画道路への取り組みは

- ◆河野節子 議員 P10
- ◆市長の選挙公約
- ◆機構改革での支所の在り方と住民サービス
- ◆公務員のSNSの利用の仕方

- ◆宇井正一 議員 P14
- ◆東海第二原発の再稼働に関する問題
- ◆再生土処分場の規制に関する問題
- ◆府馬(古内)地区残土処分場の現状と課題
- ◆大角地区における市道の改修事業
- ◆大角地区再生土処分場の現状は

- ◆小野勝正 議員 P15
- ◆「訪問・調査活動」から得た現場の声を市政に

ここでは、一般質問の内容を抜粋・要約して掲載しています。紙面の都合により掲載できなかった質問は、市議会ホームページ「録画映像」でご覧いただけます。

議員別の採決結果一覧

○:賛成 ×:反対

※議長(伊能 敏雄議員)は、採決に加わりません。議案番号右の()は、審査を付託した委員会名です。採決で賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

議案名等▼	審議結果	久保木清司	小野勝正	平野和伯	奥村雅昭	田代一男	鈴木聖二	高木典六	高木寛	久保木宗一	林信行	田山一夫	高岡正剛	眞本丈夫	伊能敏雄	坂部勝義	坂本洋子	林幸安	河野節子	平松大建明	根本太左衛門	宇井正一	木内誠
議案第16号(総務企画) 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第27号 香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○	○	○	×	○
請願第13号(総務企画) 中小業者の自家労賃を必要経費として認める事を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	—	×	○	×	○	×	×	○	×
請願第16号(総務企画) 東海第2原発の再稼働と運転期間延長に反対することを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	—	×	○	×	○	○	×	○	×
請願第17号(生活経済建設) 再生土による埋め立て事業の禁止・規制を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	—	×	○	○	○	○	○	○	×
陳情第21号(生活経済建設) 橋ふれあい公園整備事業の見直しを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	—	×	×	×	○	○	×	×	×

全会一致の議案等審査結果



議案等の詳細はホームページをご覧ください。
※議案名等は要約して掲載しています。

議案第1号	平成30年度 一般会計補正予算	可決
議案第2号	条例制定(指定居宅介護支援事業)	可決
議案第3号	条例改正(くろべ運動公園内運動施設管理・都市公園)	可決
議案第4号	条例制定(橋ふれあい公園内体験学習施設管理)	可決
議案第5号～8号	条例改正(職員の給与・宿泊施設誘致/介護保険/放課後児童健全育成事業/指定介護予防支援事業)	可決
議案第9号	固定資産評価員の選任(大堀常昭氏)	同意
議案第10号～13号	固定資産評価審査委員会の委員の選任(齋田武氏/大崎保司氏/小倉良昭氏/鎌形義孝氏)	同意
議案第14号～15号	専決処分(公衆便所設置及び管理条例改正/税条例改正)	承認
議案第17号	専決処分(都市計画税条例改正)	承認
発議案第1号～2号	意見書(義務教育費国庫負担制度堅持/国における平成31年度教育予算拡充)	可決
請願第14号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択
請願第15号	「国における平成31(2019)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択

継続審査中の陳情結果

※平成30年3月定例会時から継続

付託委員会	件名	審査結果
福祉教育	陳情第15号 香取市における、受動喫煙防止対策に関する陳情	継続審査
	陳情第16号 受動喫煙防止対策についての陳情	
	陳情第17号 住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情	
	陳情第18号 「千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書」の提出に関する陳情	

県立佐原病院の 存続と充実、建て替えを

Q 県において策定した県立佐原病院の耐震改修基本計画の概要は。

A 病院運営を継続しながら改修工事を進め、工事完了後も現在の施設規模を維持することです。工事内容は、本館1階から3階までの補強壁の設置や、給水・空調設備等の更新、外壁・内装の改修などです。平成30年度に設計を行い、工期は平成31



病院運営を継続しながら耐震改修工事予定の県立佐原病院

市長の政治姿勢および 選挙公約の実現は

Q 今後4年間の市政運営の基本理念と基本方針は。

A 「暮らしやすく人が輝き人が集うまちづくり」を基本理念とし、基本方針として、①人を大切にするまちづくり ②心の豊かな人を育むまちづくり ③都市としての機能が充実したまちづくり ④安心して暮らせるまちづくり ⑤元気なまちづくり ⑥自立したまちづくりの6つを掲げています。

Q 県立佐原病院への対応、佐原駅周辺地区複合公共施設および橋ふれあい公園の整備、ごみ袋の更なる値下げなど、市長の主な選挙公約の実現は。

A 県立佐原病院の建て替え整備と医師確保等を県に強く要望していきます。佐原駅周辺地区複合公共施設の整備は、事業仕分けによる評価を受け決定した事業手法により整備を行い、2021年度から2022年度頃の完成を見込んでいます。橋ふれあい公園の整備も、優先して整備する第1工区の工事を、事業仕分け等で精査しながら計画的に進めます。ごみ袋の値下



さかもと ようこ
坂本 洋子 議員

年度から翌年度までの2年間で、概算工事費は約9億円とのことです。

税務署が住民票を本人に 無断で取得。市の対応は

Q 税務署からの住民票の交付請求は、本人の同意を得てから交付すべきでは。

A 住民基本台帳法第12条の2の規定により、本人の同意を得ることは要件とされていません。

Q 国税庁が請求事由等を一部不適切と認めた交付請求書への対応は。

A 住民基本台帳法の要件を満たした住民票の写しの交付請求に対して、市は合理的な理由がない限り交付を拒否できないため、記載内容が真実である限り交付することになります。なお、交付請求書の様式等是一部改正が予定されています。

Q 本人通知制度の導入は。



たかぎ ひろし
高木 寛 議員

げは、ごみの減量が前提となるため、可燃ごみの減量に向けた取り組みを進めます。

教育長の教育行政への 取り組みは

Q 教育長が就任して一年余り。この間、どのような思いで市の教育行政に取り組んだか。また、その成果は。

A 家庭、地域、行政、学校が一体となって、総合計画の基本目標である「歴史と文化に包まれて心豊かな人を育むまちづくり」に基づき推進してきました。予算の適正な執行をはじめ、教育施設の適正配置や、児童・生徒の快適な教育環境の整備など、円滑に推進してきたと考えます。

Q 現在の市の教育行政は、課題が山積している。今後の教育長の取り組みは。

A 新たな総合計画の将来都市像「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷香取」の実現に向け、鋭意努力していきます。

A 本人通知制度は市で要綱を定めて実施するものですが、県内で導入している自治体はありません。なお、税務署等からの請求は対象外で適用されません。

寡婦控除のみなし適用について 国の動向と市の対応は

Q 寡婦控除が適用されず、高い保育料等を払っている未婚のひとり親は何か。ひとり親の不公平を解消するため寡婦控除のみなし適用を実施すべき。

A 人数の把握はしていないため参考として、平成30年5月末現在、児童扶養手当受給世帯の中で、未婚の母子世帯は56世帯、父子世帯はゼロです。国では不公平感を解消するため、みなし適用の対象とする方針が示されています。市においても、国の改正内容を確認した上で実施していきます。

Q 待機児童を解消するため放課後児童クラブの充実を。特に未整備の学区は佐原地区において顕著なため、全ての希望児童が放課後児童クラブを利用できるよう整備を早急に。

A 未整備地区の小学校を対象に実施した利用希望に関するアンケートの回答を整理し、今後の整備や他地区の児童クラブへの送致などを検討していきます。

城山公園の現状認識および 今後の整備予定は

Q 城山公園は県下有数の桜の名所であるが整備されていない箇所がある。市の現状認識と合併以降の整備状況は。

A 市を代表する桜の名所であると認識しており、合併以降は、トイレや木製階段、遊具等の改修、また、桜の樹勢回復等を樹木医の指導を受けながら計画的に行っています。

Q 今後の主な整備予定は。

A 現状維持が中心ですが、噴水広場等の危険箇所の改修は早急に対応します。



県下有数の桜の名所である城山公園

「視線計測装置」導入で発達障がいを早期発見

Q 市における発達障がい早期発見の取り組みはどうか。

A 1歳6カ月児健診時の保健師による個別面談や、保育所等での実地調査、就学に関する保護者相談等で支援が必要な幼児の把握に努め、早期に相談支援が行えるよう体制を整えています。

視線計測装置 *Gazefinder* 【ゲイズファインダー】



子どもを大人の膝の上に座らせ、映像を見てもらうだけで評価が終了します。評価にかかる時間は約2分です。

視線計測装置（ゲイズファインダー）の導入で発達障がいの早期発見に



たしろ かずお
田代 一男 議員

Q 画像を見るだけで子どもの社会性発達度合いを客観的にみる「視線計測装置」を1歳6カ月児健診時などに導入することにより、発達障がいの早期発見に寄与すると思うが、見解は。

A 保護者の同意を得られるかが大きな課題となりますが、すでに導入している自治体から実施状況等の情報収集を行い、近隣自治体の動向にも注視しながら検討していきます。

中小企業の設備投資を促す 制度の活用を

Q 今国会で中小企業の設備投資を促す「生産性向上特別措置法」が成立した。市もこの制度を活用して、市内の中小企業の支援をすべきと考えるが、見解は。

A 平成30年度に先端設備等にかかる固定資産税を最大3年間ゼロとする条例改正のほか、導入促進基本計画を策定し、具体的な手続きが行えるよう準備しています。



くぼき そういち
久保木 宗一 議員

根本川排水機場の 能力向上を

Q 根本川排水機場の排水能力の現状はどの程度か。どのくらいまで能力向上を図ればよいのか。排水機場の工事の見通しは。

A ポンプ能力は、1分間当たり36㎡の水を排水できます。将来、国道356号の4車線化工事の際、恒久的な排水機場と



排水能力が懸念されている根本川排水機場

根本川上流の 泥と草の撤去を

Q 根本川上流に泥が堆積し雑草が生い茂っている。夏場は蚊が発生し困っている。泥の撤去を要望しているが、これまで市は、水害対策に重要な役割を果たしており、放置しておいたほうが良いとして住民の声に耳を傾けていない。行政の水害対策として妥当な判断と今でも考えているのか。

A 大雨時は、上流部の土地改良区管理の水門の閉鎖をお願いし、根本川への流入水量の調整を行っています。この付近は、土砂が堆積しやすい状況ですが、この堆積土砂は、水害対策に直接影響を与えるものではないため、除草を検討していきます。

Q 市内対象の中小企業に対し、どのように情報提供をするのか。

A 市ホームページによる広報活動のほか、主体となる佐原商工会議所、香取市商工会などの支援機関と連携し、広く制度の周知を図っていきます。

新たな特別支援学級等の 担当者への支援を

Q 教育現場での新規採用教員の研修内容。

A 指導教員のもと、授業研究を中心とした年間240時間の校内研修に加え、年間20日間の校外研修を行っています。内容は、教科研修に加え道徳、生徒指導やプログラミング教育、特別支援教育などです。

Q 新たな特別支援学級や通級指導教室の担当者には、指導教員による研修が無いと聞いているが、なぜ実施しないのか。

A 専門的知識や技能が求められるため、県と連携し、校外研修を年間11回行っています。また、指導主事や特別支援学校のコーディネーターが、具体的な支援として指導・助言しています。今後、指導教員の配置を県教育委員会へ要望し、市としても手厚い支援を検討していきます。

Q 泥の撤去をしないと湿気のため、じょうん抜き橋付近の地盤が軟弱になり危険。早急に対応すべき。

A 管理する河川のしゅんせつは、緊急性、危険度等を総合的に勘案しながら、計画的に実施していきます。

土地改良への 補助金の割合は

Q 津宮駐在所付近の排水路のコンクリート板が倒れかかり、土地改良の適正化事業補助金で工事を行うが、通常、国・県・土地改良の積立金、市の補助率は、それぞれ何％か。

A 土地改良区が必要な工事経費の30％を拠出金として、あらかじめ5年均等に分割し積み立てます。これに国の補助金30％、県の補助金30％を合わせて90％を土地改良施設維持管理適正化資金とし、整備補修を実施する際に交付されます。残りの10％は事業者の負担となりますが、市の補助金を受けられます。

Q 場所は違うが、市長は、津宮有志会で市が20％を補助すると言ったが間違っていないのか。

A 事業内容等の記憶違いで間違っていましたので、訂正します。申し訳ありません。

住民サービスを低下 させない支所機能を求む

Q 市の行革大綱では平成30年度に支所の在り方を検討し、平成31年度に機能を变えていくとなっているが、支所機能が縮小されると地区住民の生活は大きく影響される。各地区の住民の声をどのように聞き、反映するのか。



多くの市民が利用する小見川支所



この せつこ
河野 節子 議員

A 行財政改革大綱の中で、組織の見直し、適正な定員配置と併せ、支所の見直しを行うこととしています。内容は、引き続き業務内容を窓口や市民サービスに特化し、支所の役割を発揮するための見直しです。今後、支所の利用実態、市民ニーズを考慮しながら、業務量等に基づく職員の適正配置を図り、より簡素で効率的な組織とするため、支所を含めた市全体の組織の見直しを行います。

Q 高齢化が進み交通弱者の利便性を確保しなければ生活していけないとの訴えを聴く。支所と本庁を結ぶ交通手段も同時に考えるべきでは。

A 交通弱者に対する対策も、当然考えていかなければならない点であると認識しています。



ひらの かずのり
平野 和伯 議員

市民切望の高萩・下小野の 道路整備を

Q 12年前より早期開通が約束されていた高萩・下小野を結ぶ重要路線が着工されていない。通学路であるが事故が多く



高萩・下小野を結ぶ重要路線道路だが今もなお道幅は狭い

公務員のSNSの 利用の仕方に問題あり

Q SNS※は使い方次第で非常に便利にもなるし、悪用されると事件にもなりかねない。総務省は国家公務員のSNSの私的利用に対する留意点をホームページに掲げているが、地方公務員にも当てはまるか。

A 市では、職員に対するSNSの利用に関する規定やガイドラインは策定していないため、職員がフェイスブック※やインスタグラム等に投稿することは制限していません。しかし、毎年、職員向けに実施している情報セキュリティ研修等で、公務員としての自覚を持ったSNSの利用について随時、注意喚起しています。

Q 市民のフェイスブックに市民の請願権を脅かすような内容や、事実かどうかの裏付けもなく、勤務時間中に投稿することは、市では許されているのか。

A 勤務時間内の投稿が1件ありましたので、当人に注意します。この件は調査する必要がありますので、事実関係を把握してから対処します。

※SNSとは 交友関係を構築するWEBサービス「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」の略。
※フェイスブックとは アメリカのSNSのひとつ。

危険で、市民も危惧している。合併特例債活用期限も迫っている中、平成30年度予算はゼロだが、進捗状況は。

A 平成29年度に当路線の雨水排水にかかる流末までの予備設計を実施した結果、現在、整備中の助沢地先付近の市道I・10号線の調整池が排水流末となるため、慎重な対応が必要と考えます。

Q 排水確保に時間が必要と理解したが、危険な道路であるため、待機場所等の対策をお願いしたい。

A 安全に通行できるよう啓発標識等の設置を検討していきます。

地域活性を維持する生活道の メンテナンスおよび拡幅は

Q 地元優良企業に向かう市道は幅が狭く、大型車両の通行に支障をきたす枝があり、地元住民の管理範囲を超える枝もあり危険である。企業から道路の拡幅を負担する申し出もあるが、市の対応は。

A 隣接する土地から枝が伸び、通行の支障となる場合は、土地の所有者が管理することになります。道路の拡幅要望は、多数の地区から出されているため、引き続き、事業効果を考慮し検討していきます。

合併時に懸案事項とした 道路整備の進捗状況は

Q 合併特例債の活用には、市の中心に向かう道路整備が一番に位置付けられているはずである。市民の切望する道路が進まないと感じるが、市の考えは。

A 香取市幹線道路網整備計画に基づき計画的に実施しています。進捗状況は、栗源地区のII・56号線が平成29年度に完成し、現在は、佐原地区のI・10号線、山田地区のI・51号線、I・57号線など、国の補助対象路線を中心に整備している段階です。

Q 予算確保に努力しているとのことだが、できるだけ早く開通していただきたい。

A 整備には用地買収や排水流末整備の予算も必要のため、全ての整備計画道路に着手することは難しい状況です。今後は、整備計画の再確認も視野に入れながら計画的に進めていきます。

閉校する学校の歴史的資料の調査・展示方法は

Q 平成30年度の予算措置は。調査・分類・台帳の作成日程は。調査の想定回数。

A 予算措置は、謝礼金と需用費のみ計上しています。また、資料の種類、数量等を把握するための予備調査を平成30年6月11日から開始し、これを基に夏休み期間中に詳細な調査を行います。資料台帳目録は、平成31年2月末頃までに作成します。

Q 調査員は、いつ、誰を、誰が任命するか。

A 平成30年7月中旬に教育長名での委嘱を予定しています。人選は、香取市文化財保護審議会委員2人、山田郷土史研究会会員2人、調査実績のある有識者1人、計5人をお願いし、生涯学習課の専門職3人、教育総務課1人、学校教育課1人の計5人と合わせて全体で、10人を見込んでいます。

Q 閉校する小学校の歴史的資料等の保管場所および展示場所・期間の考え方は。

選択と集中の事業で
活力あるまちづくりを

大型事業が続くが
財源は担保されているのか

Q 中長期財政推計のもと事業を推進しているが、合併特例債事業の活用実績と今後の事業計画は。

A 主な実績として、小・中学校の大規模改修事業や、小見川こども園整備事業、小見川・栗源地区の各市民センター整備事業等を実施してきました。現在継続中の佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業や、橘ふれあい公園整備事業等、整備手法の検討や事業費の削減を図りつつ、必要な事業および施設整備を進めていきます。

Q 地方債残高が一時期膨らみ、財政運営が厳しくなるが実質公債費比率は高くないか。また、公営企業との連結財務から見て、実質公債費比率はどうか。

A 引き続き、望ましいとされる範囲内で推移すると考えています。



たかぎ てんろく
高木 典六 議員

A 新たな小学校に移管されるものの以外は、教育委員会が保管し、場所は、旧山田町給食センターや廃校舎を想定しています。展示する際は場所は、山田公民館を利用し、期間を限定した企画展示形式で、公開は、平成31年夏から秋頃になります。

橘ふれあい公園内
体験学習施設の運営方法は

Q 橘ふれあい公園内体験学習施設について、旧広域老人福祉センターを利用していた高齢者団体等の利用方法と違いはあるか。

A 体験学習施設は、旧広域老人福祉センターの機能を併せ持つ施設として整備しています。飲食も、従来施設と同様に利用いただけます。

Q 多くの人々に利用していただくため、旧施設と同様に無料送迎バスが必要。また、50インチ以上の大型モニターがある最



しんもと たけお
眞本 丈夫 議員

Q 行財政改革の目玉として、今年行う「事業仕分け」の進め方と事業構想は。

A 実施方法の検討や委託業者の選定等を行っています。平成31年度予算等の事業実施に反映できるよう、平成30年11月下旬を目途に行います。

人口減少対策等、市の命運を
託す新規事業に期待

Q 産婦人科誘致は若者の定住対策と共に、人口減少対策の切り札。どのような構想で進めているのか。

A 誘致にはさまざまな課題があり、極めて困難ではありますが、市では平成30年6月にプロジェクトチームを設置し、関係部署で横断的な検討を行いながら、産婦人科や産科クリニック等の誘致を推進していきます。

Q 異常気象が常態化する中、黒部川・小堀川合流点の土砂堆積対策は必須。

新の通信型カラオケ機器の導入が必要と考えるが。

A 送迎バスの導入は有効であると考え、運行方法を検討しています。通信型カラオケ機器の導入は予定していますが、モニターの大きさは、見やすさなどから検討していきます。

Q 利用料金は。複数の団体の受け入れに対しての対応は。

A 利用しやすいように時間単位での料金設定としています。複数の団体が合同利用する場合は、予約受付時に調整した上で、合同利用の可否を決めていきます。詳細な貸出・運営方法は、今後検討していきます。



工事が進む橘ふれあい公園内体験学習施設

A 河川管理者である県に早急な対応を要望し、平成30年度には、一部の場所の土砂しゅんせつを予定しているとの回答をいただいています。

Q 高齢者向け生涯スポーツの推進状況と小見川スポ・コミトレーニングジムの利用状況は。

A 年齢や体力等に見合ったスポーツ教室や行事の充実、施設のバリアフリー化等に取り組んでいます。トレーニングジムの年間利用者は、平成27年度から毎年10%前後増加し、平成29年度は延べ1万6266人です。



生涯スポーツ推進を担う小見川スポ・コミトレーニングジム



親同士の交流を通し子育ての悩みや不安、孤立の解決に
(清水こども園子育て支援センター)

Q 子育てについて、夫婦共働き世帯が当たり前前の現代において、仕事との両立や経済的負担がある中での子育ての悩みや不安に対する支援策は。

子育て等の
アンケート結果を政策に

実際の訪問・調査活動で得た
現場の声を施策・立案に



3月27日に大洗町との原子力災害時避難協定が締結された

Q 東海第二原発から直線で70km地点にある香取市としては、「市民の命と生活」を守るため、再稼働に反対すべきでは。大洗町との「原子力災害時避難協定」が締結されたが、過酷事故発生時は香取市民も避難することになるのでは。

東海第二原発の再稼働に
反対し廃炉を求める

A 保育所等では、保護者等が迎えに来るまでの間、お預かりしています。急いで受診する必要がある場合は、応急処置として保育士が病院等まで連れて行き、保護者等と病院で待ち合わせをする対応をしています。

Q 子どもの具合が悪くなった時、すぐに迎えに行けない場合や仕事を休めない場合の対応策は。

A 放課後児童クラブは、夏休み等の長期休業日も実施しています。

Q 子どもが夏休み等の長期休業時に実施している子育て支援サービスは。

A 相談窓口として、一部の保育所等に子育て支援センターを設置しています。また、妊娠、出産、育児に関する保健指導なども行っています。なお、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行う子育て世代包括支援センターの設置を検討していきます。



おの かつまさ
小野 勝正 議員

A 以降、市への埋め立てに係る申請はなく、県の指導指針に基づく計画書の提出、相談もないとのこと。市条例の面積要件などの改正は、今後の県の条例の詳細が明らかになった時点で、確実に検討・判断していきます。

Q 「届出書」のみの県条例案では再生土による埋め立ての拡大は止まらないのではないかと。すべての埋め立てを対象とする市独自の条例制定を急ぐべきではないか。

市独自の再生土による
埋め立て禁止の条例制定を

A 原子力発電所の再稼働は国が判断する問題のため、市としてコメントする立場にないと考えます。協定には、香取市が被害を受けた場合、優先して地元の香取市民を避難場所に収容するという条項を加えています。香取市民の安全を最優先に確保します。



う い しょういち
宇井 正一 議員

A 現在、佐原・栗源地区を佐原地域包括支援センターで、小見川・山田地区を小見川地域包括支援センターで対応しています。対応する専門員の定数は、概ね3千人から6千人で3人を超える場合は、概ね2千人ごとに1人の増員をすることとなっています。高齢者の増加から専門員が不足している状況なので、今後はこれに対応する機能強化のため、人員の配置や増設等を検討していきます。

Q 地域包括支援センターの状況と今後の設置予定は。

A 認知症対策の取り組み状況と認知症サポータースキルアップ講座の内容は。

Q 地域包括支援センター等による相談業務や認知症サポーター養成講座、脳活チャレンジ教室を開催しています。また、認知症カフェに対しても支援を行っています。

A 講座の内容は、認知症の基礎知識、介護のポイント、コミュニケーション技術等です。

介護について、誰でもかかる
可能性がある認知症対策は

A 現状を確認した上で検討します。

Q 降雨時のこども園での車の乗り降りは大変である。屋根の設置はできないのか。

A 平成29年度には特に状況の悪い箇所、約900mの舗装打ちかえを実施し、平成30年度も350m程度の工事を予定しています。補修工事費の負担については、再生土処分業者と合意には至っていないため、引き続き交渉していきます。処分場における有害物質の基準を超過した再生土については、事業者から、どこに入っているか特定できないとの回答であったため、県が事業者に対して汚染範囲を特定する詳細調査と汚染された土壌の撤去を指導中とのことです。

Q 大角地区における市道の改修事業の見通しは。同地区処分場における有害物質の撤去に対する指導は。

市道の改修は
再生土処分業者の負担で

A 県が簡易測量を実施し、約1万9千㎡が無許可埋め立てと判明したため、5月18日に事業者に対して土砂等の搬入の即時停止および撤去等を指導しています。今後は、是正作業を行わせることとなりますが、市・県・地域住民と協力・連携し、市としても、これまで以上に監視を強化していきます。

Q 古内残土処分場については、違法な実態を調査し、即刻、農道、水田の復元を図ることが求められるが対策は。

まちおこしに情熱をそそぐ香取の匠たちをご紹介します



縁 ～半世紀を超え そして未来へ～

一般社団法人 佐原青年会議所
理事長 大友 健司さん(佐原イ)



今年、佐原青年会議所(通称JC)は、創立50周年を迎えました。この半世紀にわたる活動を振り返った時、年代によって方向性は異なりつつも、時勢に合わせた、その時に必要なもの、その先に必要なものを見据えた活動であったと思います。ただ、各年代で共通していることは、「奉仕・修練・友情」の3信条に基づいた、若い世代でまちを元気にしたいという思いです。

こうして先輩方から引き継いだ目標に向かって、地図のまち佐原事業や、和楽器フェスなどさまざまな事業を企画し、魅力的なまちへの一歩となるよう活動し

てきました。

今後は、創立50周年記念メイン事業の開催に向け、まちおこしに市民の市政や議会への関心を高めることは欠かせないものとの観点から、今年12月に予定されている市議会議員選挙と関連した企画を準備しています。

JCは、20歳から40歳までであれば、どなたでも入会できます。もちろん、女性も大歓迎。お気軽に、佐原商工会議所(☎54-2244)までお問い合わせください！

9月

市議会を見学しませんか？

定例会 の日程

8/28日(火) 本会議
30日(木)

9/5日(水) 本会議
6日(木) (一般質問調整日)
7日(金)

10日(月) 決算審査
11日(火) 特別委員会
12日(水)

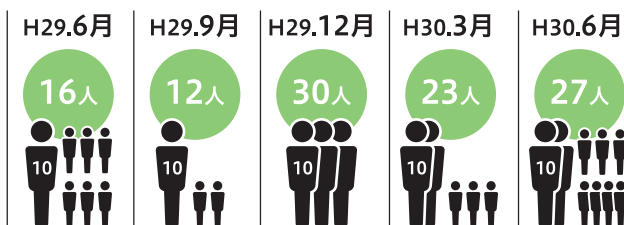
13日(木) 常任委員会
14日(金)

21日(金) 本会議

※右記は予定であり、変更となる場合があります。

※請願・陳情の9月定例会での受け付けは、8月17日(金)午後4時までとなります。

傍聴に訪れた人数(H29.6月～H30.6月)



6月定例会の傍聴者数は延べ27人でした。

編集後記

議会だよりは、市民の皆さまに議会をより身近に受け止めていただけるよう、分かりやすく読みやすく要略し、親しみやすいA4版へ変更しました。質疑・討論等は要略してありますので、詳しくは会議録や録画映像をホームページ等からご覧いただけると幸いです。私たち委員も注目して読んでいただければ、努力してまいります。

議会広報特別副委員長(平野)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください！

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。



会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。6月定例会の会議録がご覧いただけるのは8月中旬になります。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ○小見川図書館



議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページおよび市役所で視聴できます。

(録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能)

かとり市議会だよりをご覧いただいている皆さまに感謝申し上げます。50号を迎えることができたのも、皆さまの激励のたまものです。今後とも皆さまにとって香取市議会のことがよくわかる紙面づくりに鋭意努力をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

議会広報特別委員(田代)